

■中四国地域以外「bikebiz(バイクビズ)」取り組み紹介

タイトル	～岡山市コミュニティサイクル ももちやり～				
団体名	岡山市				
分野	エネルギー・地球温暖化対策	健康・レジャー	観光・交流	安全・快適ハード事業	安全・快適ソフト事業
対象地域	岡山市				
URL	<a href="http://momochari.jp/">http://momochari.jp/</a>				
団体の概要	所在地：岡山市 岡山市北区大供一丁目1番1号 代表者：岡山市長 大森 雅夫				
目的・ねらい	公共交通利用の促進 まちの賑わいの創出 岡山県のイメージアップ				
概要	平成25年7月から、岡山市コミュニティサイクル「ももちやり」を実施。 岡山市内中心部、自転車を貸し借りできるポート17カ所、自転車140台でスタートし、現在は34ポート、412台に拡大して運用中。 ポートは、岡山駅を中心として、後樂園や岡山城などの観光地、多くの方々が利用する市役所等の公共施設、県外者が多くイメージアップに繋がる岡山大学等のわかりやすい場所に集中的に設置している。				
体制	運営は、公募により選定された事業者が行っている。				
これまでの成果	1台の自転車が1日に使われる回数(回転率)が3.85回(平成29年度)となっており、導入当初の目標値1.00回を大幅に超え、日本最高レベルを維持している。				
今後の課題と展望	自転車の再配置にコストがかかることで、事業が支出超過になっていることが課題。 市民や観光客など多くの方々に利用され、公共交通利用の促進やまちの賑わいの創出などに一定の効果があることから、今後も事業を継続していく。 継続的な運営のため、ポートの展開エリア、ポート数、密度など、事業の規模は現在と同程度とし、さらなる効率化を図るため、利用状況等からポートの廃止や新設を検討していく。				
団体からのメッセージ	当初はお金を払って自転車を借りていただけなのか不安もあったが、今では、岡山市内中心部で「ももちやり」を見かけない日はなく、とても嬉しく感じている。 今後も、岡山市民や、岡山市を訪れる皆様に愛される「ももちやり」として事業を継続していく。				